

～毎月10日は人権を考える日～

戦争は、最大の人権侵害であり、差別である

戦争は最大の差別であり、人権侵害である！

(水平社宣言の100周年の記念集会より)

1 戦争(差別)をすることは

- 相手の様々な権利を制約・否定する
- 「生きる」ことの権利を奪う
- 人間性を否定すること

2 戦争(差別)をする者は、戦争(差別)をすることを正当化しようとする。

(正当化しようとする理由)

- 偏見である
- 根拠(科学的)がないこと
- 事実でないこと

3、戦争(差別)はする者も、される者もお互いに不幸である。



キエフの地下防空壕にて「死にたくない！」



戦争は最大の差別である
戦争 = 差別

(動画：Tik Tokの投稿より)

戦争は、最大の人権侵害であり、差別と言われます。

戦争では、人々はさまざまな権利を制約されたり、否定されたりします。また、最も基本的人権の一つである「生きる権利」さえも脅かされます。これは、人権侵害の差別と同じと言えます。

また、戦争をする者は、「戦争を正当化」しようとします。ロシアのプーチン大統領のウクライナ侵攻は、「ウクライナ政権から虐待と大量虐殺にさらされている市民を守る」ことにあると言っています。これは事実でしょうか。私たちは、「事実と真実」を「正しく」知る必要があります。正しく知らなければ、差別も戦争も助長されていきます。

ロシア国内では、国民に対して情報統制が行われ、国内に流されている情報はすべてプロパガンダ(特定の思想・世論・意識・行動へ誘導する意図を持った行為)と言われています。ロシアの女性団体は、「プーチンの戦争をやめろ」とさえ訴えています。

第21条 全ての人は自由であり、その尊厳及び権利において平等である。人権及び自由は奪われることのない、神聖なものである。

ウクライナ憲法 1996年6月制定

左記は、ウクライナ憲法です。ウクライナは第二次大戦後ソビエト連邦に併合されますが、東西冷戦終結後独立します。

この憲法の中には「人権」「自由」「平和」「平等」という言葉がちりばめられています。

ウクライナがどういう国を希求しているかがわかります。日本国憲法も、これらの言葉がちりばめられ、戦争の反省のもと、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を訴えています。